キャラクター名: まねき

プレイヤー名:

シンドローム	オルクス オルクス	ワークス	レネゲイドビーイングC	カヴァー	
オプショナル		年齢		性別	
覚醒	生誕	衝動	破壊	初期侵食率	38 %
出自	使命：村の繁栄	経験	煩悶	邂逅	景見市

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	0	1			1
感覚	2	0	0			2
精神	2	1	0			3
社会	4	0	0			4

HP	25
行動値	7
(非装備時)	7
戦闘移動	12
全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ	5		交渉	1	
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：噂話	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
コンボ（0%～）	ＲＣ	3r+15	0	2		
コンボ（100%～）	ＲＣ	8r+17	0	9		
コンボ（160%～）	ＲＣ	8r+19	0	11		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
使命/村の繁栄	P 庇護	N 悔悟		
戦闘用人格	P	N		
景見市	P 好奇心	N 猜疑心		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
ヒューマンズネイバー	1	-	常時	至近	自身	自動	RB	
効果：	衝動判定のダイスを+LV個する。							
オリジン：レジェンド	5	2	ﾏｲﾅｰ	至近	自身	自動	RB	
効果：	【精神】を使用した判定の達成値を+[LV×2]する。							
マインドエンハンス	2	3	ﾒｼﾞｬｰ/ﾘｱｸｼｮﾝ/精神・社会	-	-	-	-	
効果：	C値-1。1シナLV回。							
雨粒の矢	1	3	ﾒｼﾞｬｰ/RC	視界	ｼｰﾝ(選択)	対決	-	
効果：	攻撃力+[LV×2]の射程攻撃を行う。							
力の法則	5	4	ｵｰﾄ	視界	単体	自動	100↑	
効果：	対象のダメージロール前に使用。ダメージを+[LV+1]Dする。自身対象不可。1ﾗｳﾝﾄﾞ1回。							
妖精の手	2	4	ｵｰﾄ	視界	単体	自動	-	
効果：	判定ダイスを振った直後に使用。判定のダイス目をひとつ10に変更する。1判定1回、1ｼﾅLV回。							
仕組まれた幸運	1	-	ﾒｼﾞｬｰ	至近	自身	自動	-	
効果：	ごく限定的な内容の幸運を引き寄せることができる。							
猫の道	1	-	ﾒｼﾞｬｰ	至近	自身	自動	-	
効果：	領域を使用して道を作り、縦横無尽に領域内を移動する近道を形成する。							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

2022/04/02「Mirage Link」PC4（GM：ていむさん　PL：若村さん（月景辰ミ）、廉さん（ミシェル・パサジェール）、すみさん（兵頭しのぶ）、或）

■話し方
一人称：おれ/オレ　二人称：あなた/アンタ
表の人格のときは自信なさげな、弱々しい話し方。自己主張が苦手で誰かに強く出られるとすぐ引っ込んでしまう。
裏の人格のときは荒っぽい、粗野な話し方。誰が何を言おうが関係なく自己主張する。
「えっと、おれは……まねき、って呼ばれてます。その……すみません。上手く説明できません……」
「あぁぁぁ……もうやだ……生きててもおれにはいいことないし……誰かを傷つける前にもういっそ死にたい……」
「ごっちゃごちゃウルセェな！　オレが！　生きようとして何が悪いってんだよ！　邪魔するヤツァ残らずぶっ飛ばしてやる！」
「フン、敵じゃなきゃ別に何しようが関係ネェ。勝手にしろよ。オレはオレで勝手にやるからよ」

■性格とその他設定
とある村で幸福を願うための習慣がレネゲイドビーイングとして意志を持ったもの。
生まれてしばらくは村人たちの願いを叶えるために力を使っていたが、やがて彼の力を独占したいものたちの間で諍いが起き、
それに心を痛めた彼が自ら死のうとするも、もうひとつの人格が起きて村ごと人々を滅ぼしてしまう。
元いた村がなくなってからは、人間界をフラフラしていた。（ただし人とコミュニケーション取るのはとても苦手でなるべく隠れて過ごしていた）

人間たちの願いで生まれたこともあり、人間のことは好きだし幸福にしたい。そのため自分のことは後回しにしがち。
そうして自分をないがしろにする分、裏の方の戦闘人格は自己中心的で表の人格に苛立っている。
普段は表と裏で意思疎通はしておらず、裏の人格だけどちらのことも把握している。